

第5回看護管理者のための マネジメント力アップ塾

～採用、育成、評価、組織力を高める力をつける～

看護管理者研修

この研修では、看護管理者の方にマネジメントについて改めて理解を深めていただきます。さらに互いの課題や悩みを話し合い解決することによって、組織運営と人材育成のスキルを高めます。一人ひとりの価値観を尊重しながらプログラムを進行していきます。

日時

5月29日（金）

13:00～16:00

（受付開始 12:30～）

会場

看護職の採用と定着を考える会 事務局

東京都新宿区四谷1-15 アーバンビルディングサカス8 B棟-1
JR・丸の内線・南北線 赤坂口から徒歩5分

定員 10名

定員になり次第、受付を締切らせていただきます。
お早めにお申込みください。

参加費

一般 11,000円（税込） 会員 5,500円（税込）

※会員＝RSN団体・個人会員の方、WEBサイト「Nursing Café」
にご掲載いただいている法人の方

対象

看護管理者の方

今回のテーマ

- ①働き続けたい病院とは？
- ②管理者は孤独でなくてはならないか？
- ③管理者は常に女優・俳優である事
- ④経営管理・病床稼働率について
- ⑤カリスマ管理者の心得

個別の課題解決
（質疑応答形式）

講師

医療法人社団竹口病院
副院長 五十嵐 里香 氏（看護師）

看護師として38年間勤務、28歳で師長職、36歳で看護部長職、45歳では副院長職を歴任し管理職歴は30年。これまで数々の病院で看護職の確保・育成・組織作りなどを成功に導いてきたカリスマ的な存在。仕事のモットーは、「明るく・楽しく・やりがいのある病院づくり」。現場をまとめる師長や主任のモチベーションを上げ、部下に対する正しい「叱り方・褒め方・指導の仕方」を伝えていくことは、看護部長の重要な役割だと考えている。最近では南相馬市立総合病院の副院長兼看護部長として看護師、介護福祉士を3年間で61名採用し医療の質の向上に努めた。2019年4月からは現職に就いている。



【取材】
TBS「夢の扉」の番組「看護師を増やす驚きの秘策」取材、撮影 2011年4月3日（日）OA
看護協会や看護連盟、その他協会や企業の講演や、医療系雑誌の執筆も多数手掛ける

【職歴】
1979年 財団法人総合会津中央病院、1991年 財団法人脳神経疾患研究所付属南東北病院、1996年 医療法人三愛会池田記念病院・温泉病院・特別養護老人ホームの三施設就職及び診療所顧問、2001年 医療法人社団敬愛会福島西部病院、2003年 医療法人社団敬愛会福島循環器科病院、2004年 西東京市保谷厚生病院、2005年 医療法人社団螢水会名戸ヶ谷病院、2006年 医療法人社団けいせい会東京北部病院、2009年 医療法人社団康喜会辻仲病院 柏の葉、2010年 医療法人社団葵会千葉・柏たなか病院、2012年 医療法人伯鳳会白鬚橋病院、2016年 南相馬市立総合病院、2019年 医療法人社団竹口病院

お申込み・お問合せ

FAX 送信先 03-6457-7715

FAXまたは、ホームページ『<http://rsn-kango.com/>』よりお申込みください。
※当会からの返信メール(info@rsn-kango.com)をもちまして、
申込完了とさせていただきます。

WEBページ
詳細・お申込み



看護職 採用

検索

運営：一般社団法人看護職の採用と定着を考える会

TEL：03-6457-7714

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-15 アーバンビルディングサカス8 B棟-1

病院名		参加代表者 / フリガナ	
TEL	メールアドレス	所属	お役職